

いま あした
現在と将来をつなぐ議論を市民とともに。

もっとフェアに!

わたしたちのくらしづくり。
みんなのひろばづくり。

政策づくりの視点

1

見捨てない、
排除しない
地域社会を
つくっていく。

一人ひとりの生きる権利、生きる
力を大切にし、多様性が發揮で
きるわたしたちのまちをつくる。

政策づくりの視点

2

住み心地、
くらし心地を
守っていく。

「わたしたちの今」だけではなく、
活き活きとした「子どもたちの将
来」へとしっかりとつなぐ「持続
可能性」を確立する。

政策づくりの視点

3

「市民・行政・議会」相互の
コミュニケーションを
大切にしていく。

市民の参画、市民との対話に必要不可欠な
わかりやすい情報提供とその情報にアクセ
スしやすい環境づくりを重視し、信頼でき
る市政をつくる。



これからも未来を担う 子どもたちを最優先!



子どもたちの笑顔が地域社会の夢と希望をつなぐと思います。所得の格差が子ども
格差につながる現実と向き合いながら、「教育福祉」の視点で、子ども一人ひとりの
「育つ権利」と「学ぶ権利」を守ります!

提案
します!

虐待予防に向け、支援者の育成／保育の量・質の充実／特別支援教育・医
療的ケア児のための教育・福祉・医療の連携強化／すべての子どもに学
力保障と「生きる力」を磨くことのできる学校／放課後の居場所づくり／
老朽化した学校トイレ環境の改善・洋式化

市民が「喜びと楽しい」をつくりだし、 広げていくことにも力を注ぎたい!



一人ひとりの豊かな暮らしを支えるのは人とのつながりだと思います。地域の「顔の見え
る関係」を大切にし、「モノ・コト」が循環していくようなコミュニティづくりをすすめます。

提案
します!

手話言語条例の制定／スポーツや文化活動の支援と「いきがい・健康づ
くり」／誰でも食堂、まちかど保健室、認知症カフェなど、心安らぐ居場
所づくりや活動の支援／施設介護・訪問介護・看護の充実／外出を助け
る地域公共交通／公園や公共施設など市民の財産を市民が有効に活用
するための仕組みや方法